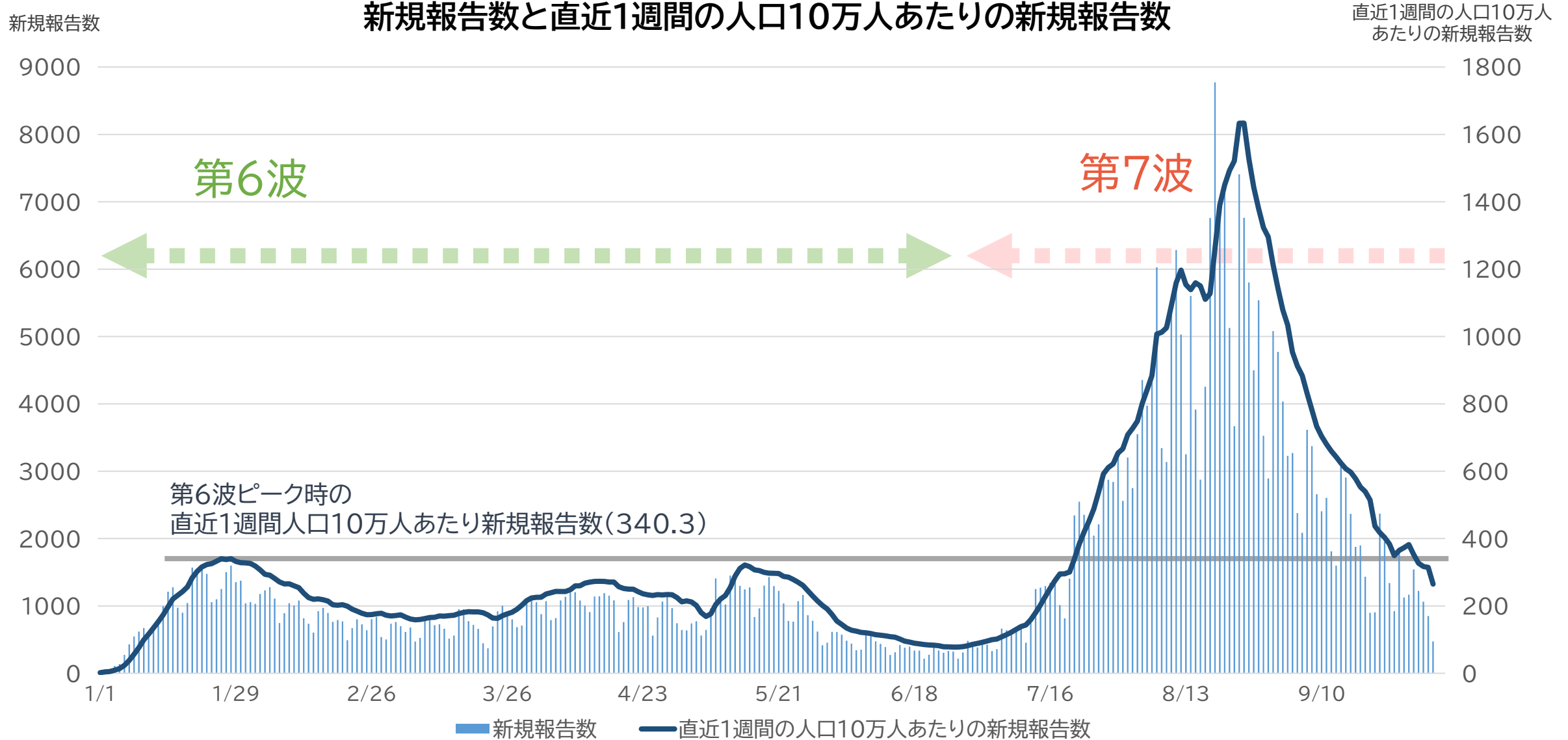


新型コロナウイルスの 感染状況等について

令和4年10月4日

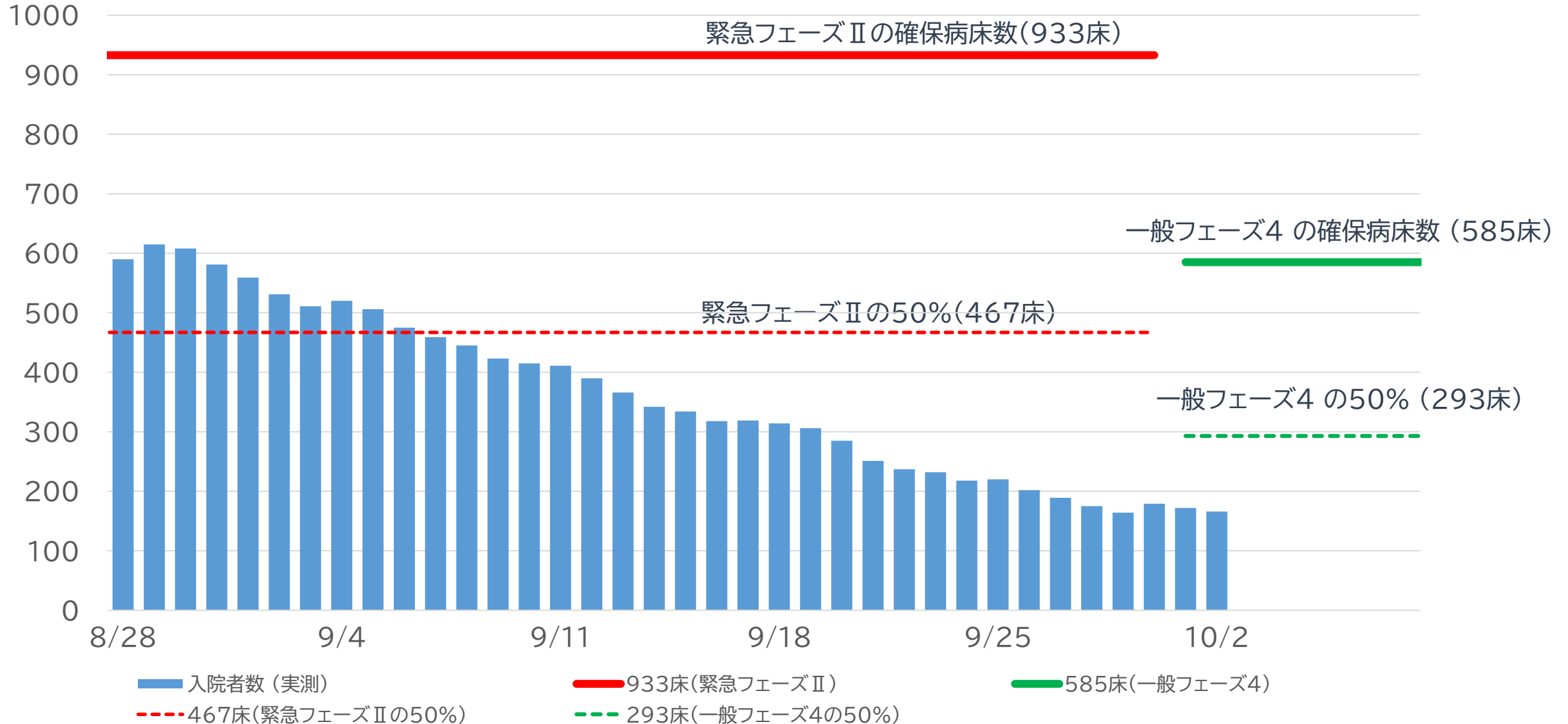
感染状況



減少傾向は継続しているが、感染水準は依然として高い

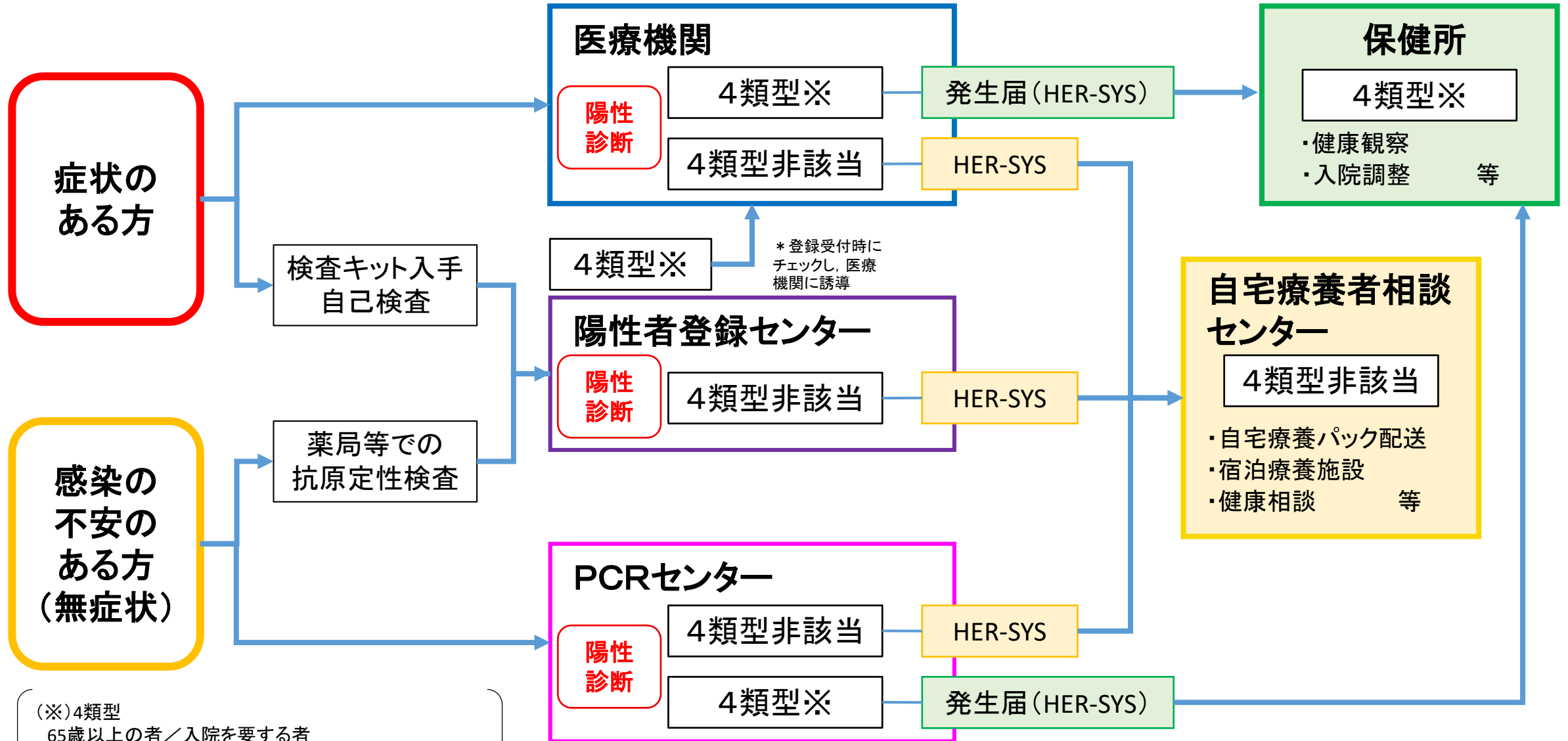
入院患者数

入院患者数



10月1日からの一般フェーズ4においても 50%を下回って推移している

全数届出の見直しへの対応(見直し後のフロー)



(※)4類型
65歳以上の者／入院を要する者
重症化リスクがあり、コロナ治療薬の投与が必要な者
又は酸素投与が必要な者／妊婦

全数届出の見直しを踏まえた本県の方針

本県の対応方針

引き続き

- ・ **重症化リスクの高い方**に対策を重点化しつつ
- ・ 医療機関のご協力のもと
すべての感染者の方の情報を把握し

患者への行政サービスが届くよう対応していく。

重症化リスクの高い高齢者等の対策強化

■ 高齢者施設等の従事者検査を拡充し、クラスター対策を強化

区 分	対象(高齢・障害分野)		検査実績等
現行 (変更なし)	入所系の施設	対象施設数 : 1,417施設 対象従事者数: 約4万人	(R4.8) 申込施設数割合: 48% 検査件数: 122,595件
今回拡大	通所・訪問系の事業所	対象事業所数: 5,940事業所 対象従事者数: 約8万人	・抗原定性検査 月8回 一月当たり 最大64万回 (8万人×月8回)

※ 入所施設の新規入所者, 通所・訪問系の利用者で他の親族など外部との接触があったなどの場合は, 検査の対象とすることが可能

県民の皆様へのお願い [医療資源の適正利用]

- ◆ 本県の対応方針は、**多くの医療機関の御理解・御協力**により成り立っています。
- ◆ **医療機関の負荷を軽減**し、必要な方に医療を提供するため

- ・ 無症状で**陰性確認目的での** 医療機関の **受診は控える**
- ・ 感染が不安な方は**自己検査やPCRセンター・登録薬局** 等を活用
- ・ 自己検査・登録薬局で陽性の方は **陽性者登録センター** に申請
- ・ 自宅療養中の方は **症状に応じた相談窓口** に相談
[保健所, フォローアップセンター(24h), 自宅療養者相談センター(24h)]
- ・ 発熱や咳のみなど **軽症の場合, 救急車の利用は控える**
[判断に迷ったら救急相談センター 広島広域都市圏「#7119」へ電話]

県民の皆様へのお願い [感染リスクを抑える]

◆ お一人おひとりの感染防止対策への取組が、より一層重要に

- ・ 接種のタイミングが来た方は **ワクチン接種** の検討
- ・ 無症状や症状の軽い方も **必要な療養期間を守る**
- ・ マスク, 手洗い, **十分な換気（店舗・事業所でも）**
三密（密閉・密集・密接）は一つでも避ける
- ・ 子どもの **体調が悪い** ときは, 無理に **登校・登園させない**
- ・ 帰省して祖父母等高齢者に会う場合は, 事前に陰性確認するなど,
高齢者を守る行動を心がける